



楠の葉新聞

記事内容

特集

ソサエティ5.0

第1部

人類史上、5番目の新しい社会 それがソサエティ5.0

「ソサエティ5.0」この言葉を初めて見た方は岡富中HPのキャリア教育コーナーをご覧ください。

とはいっても、何が5番目なのか？何が新しい社会なのかちよつと勉強してみました。

ソサエティ1.0 狩猟社会
ソサエティ2.0 農耕社会
ソサエティ3.0 工業社会
ソサエティ4.0 情報社会（現在）
ソサエティ5.0 超スマート社会 ※資料参照内閣府HP

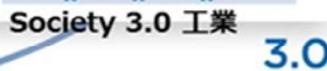
「古代から現代そして未来への社会の移り変わり」と捉えれば分かりやすいでしょうか。狩猟→農耕→工業の社会の変化は社会科の歴史でも勉強しましたね。しましたよ！問題はその先、現在の情報社会、この社会の中で私たちは十分に生活できているでしょうか？「AI」「IoT」何それ？スマホは十分に活用できていますか？、以前にWiFiを「WiFiファイ」と読んでいた同僚を見ました。そのような中、超スマート社会がやってくるのだそうです。念のためスマートとは「細い・やせている」という意味ではありませんね。「賢い・頭が切れる・高知能」等の意味で使われています。賢い、高知能の社会。さらにどんな世の中なのか分からなくなりました。もう少し勉強してみました。第2部で紹介

新たな社会 “Society 5.0”

5.0



4.0



[内閣府作成]

第2部

ビッグデータを駆使した社会

「ビッグデータ」とは、スマホやインターネットを通じた位置情報や行動履歴、テレビやホームページの閲覧、視聴に関する情報から得られる膨大なデータをさします。つまり情報媒体を持っている私たちの行動や嗜好は全てデータとして蓄積されているということになります。このデータを世界共通のクラウド（情報を蓄積するコンピュータシステム）から取り出してAIが情報を提供し、様々な人や企業が利用する社会。それがソサエティ5.0です。どうですかご理解頂けましたか？

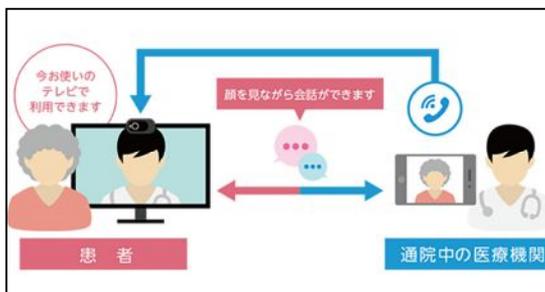
具体的な事例を紹介します。



AI 家電



ドローン宅配



在宅医療・介護

もっと勉強してまた、特集します。